

業 種	海運（貨物）
取組分野	内部監査
テ ー マ	円滑な内部監査を実施するための環境整備の取組み
取組の狙い	安全管理体制が有効に機能しているかどうかの確認に重点を置いた視点の内部監査を実現する
具体的内容	<p>経営トップを始めとする経営管理部門は、内部監査の重要性を理解し、内部監査チームが立案する重点監査項目について、有効性に着目した内容を認め、会議体への出席や事故原因の分析状況、重大事故対応訓練への立会等、<u>内部監査チームが自由に活動できるよう、被監査部署に対し協力を指示するなど必要な支援を実施</u>している。以下に具体的な監査の例を挙げる。</p> <p>○ 内部監査員は過去の監査結果を勘案し、「安全管理規程の遵守状況」に加えて「安全協議会の安全活動実態確認」を重点監査項目に掲げ、船舶安全会議に内部監査要員が同席し進行状況を監査 等</p>
取組の効果	<p>○ 内部監査チームは不適合事項の発見にとらわれず、安全マネジメント体制の更なる改善に結びつけることを目的とした視点で以下のような具体的な提言を意見するなど、内部監査員の気付きや監査体制の課題を監査報告書に明記して取りまとめ、経営管理部門に提出することにより有益なマネジメントレビューに繋げている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事故、インシデントの要因分析の深度化を提言</li> <li>・ 安全管理に係る協議体のあり方についての提言</li> <li>・ 事故処理訓練の内容、結果を監査対象とする</li> <li>・ 優良事例の発掘及び展開</li> </ul> <p>○ 内部監査チームが自由な発想で重点監査項目を策定し監査活動をするようになった。</p> <p>○ 被監査部署は、内部監査が課題の解決のために有効であることを理解し、監査に対してより協力的な雰囲気が醸成されるようになった。</p>
事業者名	J F E 物流株式会社営業本部内航鋼材部 (連絡先 03-6214-9867)